千代田の未来へ世代をつなぐ!!

To Next Generation®

身近な区民の代弁者として、皆様に
千代田区政の動きをお知らせしていきます

第18号
令和2年
夏

千代田区議会 自由民主党

池田とものりの区政レポート

令和2年度補正予算、
26億5千万円余の追加予算を可決!!

予算特別委員会報告 ～附帯決議をもって可決～

令和2年度千代田区一般会計補正予算は、新型コロナウイルス感染症から区民の命と健康を守ることを最優先に、区民生活と地域経済を支えるため短期間で編成されました。
予算特別委員会の審査を通じて、区民生活の安全・安心を確保する自治体として今後も様々な視点に立って必要な支援や給付金を検討しなければならないことがわかりました。
予算執行にあたっては区民や地域に寄り添い、スピード感と実効性のある支援を行うために、以下の附帯決議をもって可決いたしました。

1 新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し、店舗賃料や生活費など応急に必要な費用の調達が困難な、小売またはサービス業を営む区民に対し、新型コロナウイルス対策資金の創設や、応急資金の貸し付けなどのメニューを追加するなど、無利子の貸付拡充を行うこと。

2 新型コロナウイルス感染症の感染予防対策など、「新しい生活様式」に沿った事業活動に必要な経費や会費の支払いが困難な状況にある、料飲組合や商店街連合会の加盟店舗などに、運営費などの補助について検討を行うこと。

3 国の特別定額給付金からもれた令和2年4月28日から令和3年4月1日までに生まれた子どもに区独自の支援策を検討すること。

以下は千代田区の新型コロナウイルス感染症に伴う無料相談窓口、
支援についての情報です。主な対象が事業主か個人かで窓口が分かれております。ご確認ください。

主に事業主を対象とした各種支援について

経営に関する無料相談窓口
☎03-5211-4344

個人を対象とした各種支援について

千代田区のHP ▶ 新型コロナウイルス感染症関連情報

https://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/kuse/homepage/coronavirus-taio.html#tetuduki

千代田区内テイクアウト・デリバリー実施店舗掲載サイトのご案内

新型コロナウイルス感染症対策の一環として、区内飲食店など、また家事負担が増えている家庭を応援するために、区内のテイクアウト・デリバリー実施店舗を紹介しております。
飲食店関係の皆様、サイトには無料で掲載できますのでぜひご登録ください。
また、ご家庭でデリバリーする際にも是非ご活用ください。
千代田区ホームページ「千代田区内テイクアウト・デリバリー実施店舗掲載サイトのご案内」をご覧ください。

https://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/shigoto/sangyo/takeout.html

テイクアウト・デリバリー実施店舗を応援します!!

千代田区では、新型コロナウイルスの影響により、売り上げが落ち込む飲食店を応援するため、テイクアウト・デリバリー実施店舗紹介サイトへの登録支援をしています。
区が派遣する中小企業診断士が直接店舗を訪問し、以下のサポートを行います。

❶紹介サイトへの登録、掲載内容の相談
❷「テイクアウト（持ち帰り）」「デリバリー（出前）」営業に対する都助成金などの制度紹介
❸その他の経営に関する相談

中小企業診断士訪問サポート

対象	訪問サポートを希望する区内飲食店
実施期間	令和3年3月31日(水)まで
費用	無料（紹介サイトへの登録も無料）
申込方法	申込書に必要事項を記載の上、お申し込みください。

登録・相談の流れ

1. 日程調整の上、中小企業診断士が店舗に直接訪問します。
2. 中小企業診断士が店舗情報について聞き取りしていきます。
3. 掲載内容の提案やその他の相談などにも対応します。
4. 紹介サイトで掲載開始

問い合わせ　千代田区 地域振興部 商工観光課 観光・地方連携係
☎03-5211-3650　FAX 03-3264-7989

新型コロナウイルス感染症の判定 PCR検査について

PCR検査件数を増やすため、区内に感染防止措置を施した仮設診療所を設置しています。
週3回（1日2時間）、区内の病院の協力を得て実施します。これまで検査には時間がかかると言われていましたが、民間事業者・検査機関を利用し時間短縮を図ってまいります。
かかりつけ医の判断を受けてからの予約制です。

詳しくは千代田区のホームページをご確認ください。

https://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/kenko/kenko/kansensho/pcr-kensa.html

池田とものりからのお知らせ

「池田とものり相談窓口」

新型コロナウイルス感染症の影響により、次回の開催は改めてお知らせいたします。
メール、携帯電話ではいつでも受け付けております。お気軽にご相談ください。

☎ 090-1254-2709
✉ ikedatomonori.turu@gmail.com

令和2年第2回
区議会定例会において 一般質問 を行いました！

※本会議の録画映像をご覧いただけます。

**はじめに新型コロナウイルスの感染により
お亡くなりになった方々に対し心よりお悔み申し上げますとともに
一日も早い終息を願い、質問に入ります。**

コロナ時代の食育のあり方について

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため緊急事態宣言が発出され、外出自粛に努めるなど、私たちはこれまで経験したことのない日常を送りました。
いまだ感染は完全にはおさまらず、不安な日々が続きますが、今後は「ニューノーマル」といわれる新たな意識を持った日常生活が求められていきます。

※政府広報オンラインHPより引用

特に食に関する様々な場面で見直すべき課題があるのではないかと考え、今回はコロナ時代の食育について伺います。
コロナ禍で外食が減り、家庭での食事が増えていたことと思われます。これはある意味、家族団らんの時間が増え、孤食の解消にもつながりました。また、飲食店への応援としてテイクアウトやデリバリーを利用することも増えてきました。
自粛期間中は、生活が規則正しくなったり、栄養過多になったりと、食生活もこれまでとは変わってきたことと思います。
本区の食育推進計画「ちよだ食育ガイド」では5つの食育目標を掲げています。
政府が示しているより細かく7つに分けられたライフステージでは、それぞれのステージごとの健康チェックリストを使って生活習慣を振り返るなど、食育の取り組みを推進してきました。

池田 子どもから高齢者までどの世代でも、コロナ時代の食生活のあり方、栄養バランスなど食事の質も改めて検討、見直す機会ではないでしょうか。

回答

商工観光課などと連携し、バランスのよい食事を提供する飲食店や、変化に応じた食生活の工夫などを、区のHPの「食育レシピ本『ちよだて』」などを通じて発信していきます。

食品ロス削減の推進について～民間企業との連携～

新型コロナウイルスの影響により、食に関する様々な場面で心配な事例が生じています。ホテルや飲食店では宴席などの予約が減り売り上げが激減、生鮮食品の生産者や小売業者は行き先を失った食品を抱えるなど、食品ロスへの不安が募っています。
コロナ禍による影響はありますが、食品ロス削減に向けた取り組みは以前から進められてきています。
食品ロス削減推進法が施行された昨年10月に開催された食品ロス削減全国大会では、取り組みを実施している企業を紹介するなど、関係省庁とともに取り組む姿勢が見えてきました。
区内に本社を構えるコンビニチェーンでは、食品ロス削減のために北海道と四国で先行して始めていた取り組みを、今年の春から全国展開し区内のコンビニ店舗でも実施されるようになりました。
大手情報通信会社では、賞味期限が近い商品を購入するとポイントが付与されるアプリの実証実験が始まっています。
「もったいない」を「しかたない」で済ませない、必要なものが必要なところへ届くことでロスを減らす取り組みを、本区でも民間企業と連携して進めることは可能でしょうか。

池田 区では商店街とごみ減量に関する協定を結んでいますが、消費者や小売店に向けた食品ロス削減についても盛り込んではどうでしょうか。また区内の民間企業と連携を図り、千代田区独自の食品ロス削減の推進に取り組むべきではないでしょうか。

回答

昨年10月の「食品ロス削減推進法」の施行を受け、取り組みを一層推進していきます。商店街との協定については社会経済状況を考慮しながら調整していきます。

千代田区の食育専門組織の設置について

これまでも食に関連した様々な課題について区の取り組みや考えを聞いてきました。
「食べる力は生きる力を育むこと」と重要視して、食品ロス削減につながる食育のあり方、孤食の解消、食を通じたコミュニティの形成など、多方面から検討いただいていますが、もう一歩踏み込んで取り組める専門組織が必要ではないでしょうか。
毎回、参考になるような他自治体の取り組みを紹介していますが、なかなか伝わらず残念です。
区長は以前、本会議で「食は人を良くすると書き、良い人を育むのが食育である」と、食育の大切さを認識された答弁をされました。
東京の中心地である千代田区から率先して、食育に向き合い取り組む環境を作るべきではないでしょうか。

池田 庁内での意識を高めるためにも、食に関する課題に対応する専門の組織を設置することが必要ではないでしょうか。

回答

専門組織がないのが現状です。課題として受け止めます。

食育・食品ロス削減など食については、テーマの一つとして継続して提案、質問してまいりたいと思います。

公式ホームページでも最新の活動を随時配信中です！ www.ikedatomonori.net

池田とものりPROFILE 「地域文教委員会（常任委員会）」「災害時要配慮者等対策特別委員会」副委員長 「オリンピック・パラリンピック対策特別委員会」「区議会だより編集委員会」編集委員

TOKYO 自民党政経塾第10期生
自由民主党千代田区第十六支部支部長
平成27年4月 千代田区議会議員選挙 初当選（747）
平成31年4月 千代田区議会議員選挙 第2期目当選（726）
〈趣味〉けん玉（初段）・ボウリング・ドッヂビー（指導・審判員資格取得）

★昭和44年10月28日、麹町で生まれる ★昭和51年 麹町保育園卒園 ★昭和57年 麹町小学校卒業 ★昭和60年 麹町中学校卒業 ★昭和63年 日本大学第二高等学校卒業
★平成4年 日本大学商学部会計学科卒業 ★平成6年「フルーツエリア鶴」に就職、祖父鶴三、父清の後を継ぎ、三代目つるさんに ★平成20年度・21年度 麹町小学校PTA会長
★平成25年～平成29年 共立女子学園後援会副会長 ★平成29年度・30年度 共立女子中学高等学校PTA会長 ★平成30年度 共立女子中学高等学校後援会会長

現在 有限会社八百鶴商店 取締役
★平成15年～26年・30年～ 千代田区スポーツ推進委員 ★千代田区ドッヂビー協会会長 ★千代田区相撲連盟顧問 ★千代田区ラグビー・フットボール協会理事
★初級障がい者スポーツ指導員

池田とものり事務所 〒102-0071 千代田区富士見2-15-8-902
TEL／FAX:03-3221-7892 mail:ikedatomonori.turu@gmail.com